令和3年度 通学路危険箇所（新規、再点検）一覧

次年度へ継続案件

令和3年度完了案件

No	学校名	初回点検年度	危険箇所・当該路線名	通学路の状況・危険の内容	対策等	対策状況	完了年度	備考
1	御園小	H29	市道国立病院線	蛍光灯が4つ中2つしかついていない。トンネル内に水がたまりやすく、さらに出入り口付近では車の雨水が児童にかかる。	区画線の改良（完了）、道路鋲の設置	完了	R3	・道路鋲はネクスコ中日本に確認し、施工不可能。　・排水対策は、引き続き検討。 ・通行規制は困難。
					高架下外側線設置（完了）、排水対策検討、除草	継続		
			五智町		通学路交通指導の徹底	完了	R3	
2	箕作小	H27	市道小脇上之町線	交通量が多い上にスピードを出す車が多い。集団登校の集合場所に行くために、横断歩道もないところを横切っている。	横断歩道の新設	不可		横断歩道の設置は困難であり、安全に横断できる東側の信号を利用してほしい。（公安委員会）
			小脇町		区画線の改良	完了		
3	八日市北小	R3	市道上中南2号線	通学路沿いに用水路があり、転落防止対策が必要	転落防止対策の検討	完了		
			建部上中町					
4	八日市北小	R3	市道竹鼻相生線	溝蓋が部分的にない。歩車道境界の柵も延長した方がより安全になると思われる。	交通安全指導の徹底	完了		
			建部日吉町					
5	五個荘小	R1	市道宮荘線	通勤時間帯は交通量が多く、追い越し走行も見られる。児童横断時に危険。	横断歩道及び停止線の補修	完了		
					路面表示（減速帯）の設置	完了		
			宮荘町		薄層舗装の設置	完了		
					通学路を示す看板の設置、交通安全指導の実施	完了		
6	愛東南小	R2	国道307号 県道外八日市線	児童の信号横断時の安全確保	ポラードの設置	完了		
					ポラードの追加設置	完了		
			妹町		信号点灯時間の調整	完了		
					交通安全指導の実施	完了		
7	愛東北小	H27	市道百済寺丁・下中野線	朝の時間帯は交通量が多く、カーブが連続しており見通しが悪い。歩道が大変狭いため、右側の歩道を使ったり、左側の歩道を使ったりしながら登下校を行っており危険。	舗装の補修、区画線の改良、道路鋲の設置	継続		令和3年再点検。児童の通学路に可能な限り連続して75cm以上の路側帯が設けられるよう検討。
			百済寺町 百済寺本町		看板の配付	完了		
8	愛東北小	R3	市道百済寺戊・下中野線 市道百済寺戊・祇園線	朝夕の交通量は比較的多い。集落付近は道が広くなっていて、見通しがよいために車のスピードが出やすくなる。登下校時の横断対策の検討が必要。	横断箇所を示す看板の設置	完了		道路状況、設備状況から横断歩道の設置は困難。
			北坂町					

9	愛東北小	R3	市道百済寺戊・下中野線 北坂町	病院駐車場等から出てくる車両が多い丁字路交差点。擁壁等で見通しが悪い。	区画線の改良	完了		カーブミラーの設置は不可
					周辺施設に職員への注意喚起の依頼	完了		横断歩道、一時停止規制は不可
10	湖東第一小	H29	主要地方道湖東八日市線 僧坊町	交通量が多いにも関わらず、路面標示が薄いため危険。特に下校時はカーブで見通しが悪いため危険。	区画線の引き直し、横断歩道カラー化、路面表示の追加	完了		H30年に横断歩道カラー化、路面標示の追加を実施
					路面標示の改良	完了		
					電光掲示板の修繕	—		補修困難のため
					視野の確保、カーブミラー補修	完了		
					横断歩道の修繕	完了		
11	湖東第一小	R3	里道 僧坊町 湯屋町	滑りやすいため危険	児童への通学指導の実施	完了		
12	湖東第三小	R3	県道目加田湖東線 小田苅町	朝の通勤時間帯に車の通行が多く横断に危険を感じる。	除草による視界の確保、道路鋲の設置	完了		
					交通安全指導の実施	完了		
13	能登川東小	H30	県道佐生今線 神郷町	交通量が多いにも関わらず、信号機がないため横断する時に危険。	路面標示の新設、横断歩道のカラー舗装、看板の配付	完了		信号機設置には、国が示す信号の設置基準に合致しない。
					横断歩道の移設、縁石改修、カーブミラー移設	完了		
					支柱・支線の撤去	完了		
					区画線の改良、水路部安全対策の検討	完了		
14	能登川東小	R3	市道小川2号線 市道小川7号線 市道山路・小川・川南線 小川町	道幅が狭く、車両と児童の接触の危険がある	路側帯カラー舗装	継続		R4年度施工予定。
15	能登川東小	R3	市道神郷20号線 市道神郷21号線 神郷町	カーブや建物で交差点の見通しが悪く、スピードを出す車もあるため危険。	規制標示の補修	完了		
					看板の更新の検討、児童への交通安全指導の実施	完了		
16	能登川東小	R3	県道佐生今線 長勝寺町	ゴミ収集日に収集車が登校時間に停車し、見通しが悪い中県道を横断している。また、県道に横断歩道がなく、斜め横断をしている。	グリーンベルトの設置	完了		
					看板の設置を検討	完了		
17	能登川西小	R3	市道能登川13号線 市道高岸台1号線 市道高岸台4号線 伊庭町	県道工事が完了したが、最終の交差点形状において、児童の横断に危険性がある。	グリーンベルトの延伸し、破線にて歩道と接続設置	完了		

18	能登川西小	R3	市道小川・林・能登川線 市道能登川6号線 伊庭町	登校時交通量の多い道路だが、規制標示の劣化が著しい。	規制標示の補修	完了		
19	能登川南小	H30	主要地方道大津能登川長浜線 市道山路6号線 市道佐野・栄町・猪子線 市道猪子1号線 山路町、猪子町	信号待ちの待避所がないため、車両との接触の可能性があり危険。また、林方面からの児童の信号待ち時の待避場所がないため危険。	歩行者たまりの確保、歩道設置	完了		
					側溝蓋の改修、区画線の設置	完了		
					歩行者用信号の増設	完了		
					ポストコーンの設置、側溝蓋の設置	完了		
					区画線の設置、側溝蓋の追加設置	完了		
					路側帯カラー舗装	継続		県事業に合わせて整備。グリーンベルトは継続検討する。
					通学指導の実施	完了		
20	能登川北小	H27	主要地方道栗見八日市線 福堂町	学校前の横断歩道で全校児童が利用。交通量が多いにも関わらず、信号機がないため横断する時に危険。	舗装の修繕、区画線の修繕、路面標示の施工、看板の設置	完了		平成30年度に横断歩道カラー化実施。信号機設置は国の基準に合致する必要がある。
					横断歩道のカラー舗装	完了		
					交通取り締まりの実施	継続		随時実施
21	能登川北小	R3	市道栗見新田3号線・4号線・5号線・7号線 栗見新田町	字内の狭い通学路で、道路との交差点の安全が確保されにくい。	交差点マークの補修	完了		
					足型マークの設置、児童への交通安全指導の実施	完了		
22	蒲生西小	H28	市道田井大塚停車場線 市道田井里中線 田井町	近隣の工場に向かう抜け道となっており、通学時間帯の通行量が多く、住宅地内の交差点であるため見通しが悪く危険。	通学路変更を示唆	完了		H27年度に一旦停止、区画線、路面標示を新設、補修済。
23	蒲生西小	R3	市道田井大塚停車場線 大塚町～田井町	車両通行量が多く危険	区画線改良	完了		
					路側帯カラー舗装	継続		
24	蒲生西小	R3	農道 市道市子川原鈴線 市子殿町 合戸町	水路の水量が多く、流れも速く危険。	児童への交通安全指導の徹底	完了		農道及び地元管理水路のため、転落防止柵の設置はできない。
25	蒲生西小	R3	主要地方道土山蒲生近江八幡線 市道鈴大塚線 市子松井町	交通量が多い交差点だが歩行者用灯器がない。車両用灯器では見づらい。	児童への交通安全指導の徹底	継続		歩行者用灯器の設置場所があれば検討する。
26	蒲生西小	H27	国道477号 市道鈴春日線 市道鈴宮川線 鈴町 蒲生堂町	自転車と歩行者が錯綜し危険。	歩行者・視点者分離ライン設置 キャッツアイの設置	完了		朝桜中からも要望あり。
					小中学校にて通学指導の実施	完了		

27	蒲生北小	H28	市道宮川長峰団地線 宮川町	歩道はあるものの狭いため危険。	小中学校での通学路交通指導の徹底	完了		現状の道路構造では拡幅は難しい。
					横断歩道の補修	完了		
					外側線の補修	完了		
28	蒲生北小	H28	市道宮川長峰団地線 宮川町	歩道が狭いため歩道が児童でいっぱいになり危険。	歩道の拡幅	完了		土地所有者が遠方であり、全面的に行うのは難しいが、残りの部分については関係機関と協議の上検討。
					用地の確保ができれば、拡幅できなかった箇所の拡幅	継続		
					自転車、歩道分離ラインの設置	完了		分離ラインとは別に、歩道の反対側の路側帯は比較広いため、自転車通行用として利用できないか。
					小中学校にて交通安全指導の実施	完了		
29	永源寺中	R3	国道421号 永源寺相谷町	路側帯部分に段差があり危険。グリーンベルトも一部途切れている。また、枝木が車道側に伸びており通行に支障がある。	速度規制標示の追加設置	完了		
					グリーンベルト改良、道路端段差改良、路面標示の設置	完了		
					通学指導の実施	完了		
30	朝桜中	H27	国道477号 市道鈴春日線 市道鈴宮川線 鈴町 蒲生堂町	蒲生西小学校の通学路でもあり、自転車と歩行者が錯綜し危険。	歩行者・自転車分離ラインの設置（国道部分） キャッツアイの設置	完了		蒲生西小からも要望あり。
					歩行者・自転車分離ラインの設置（市道部分）	完了		
					小中学校にて交通安全指導の実施	完了		
	点検箇所数	30				完了箇所数	61	
	対策済箇所数	22				継続箇所数	8	
	継続箇所数	8				不可箇所数	1	

過年度より継続している案件一覧

	次年度へ継続案件 令和3年度完了案件							
31	玉緒小	H30	市道妙法寺今堀線 尻無町地先	交通量の多い狭い道路の通行が非常に危険である。	看板の配付、足型マークの設置	完了		
					横断歩道の設置	完了		
					路側帯カラー舗装の移設	完了		
					歩道設置	継続		ほ場整備とあわせて整備検討
32	玉緒小	H26	市道尻無東沖野線 沖野五丁目 尻無町	歩道のない道路を迂回して通学しているため危険。	道路改良、歩道の設置	継続		ほ場整備とあわせて整備検討
33	玉緒小	H30	市道妙法寺今堀線 尻無町	交通量の多い狭い道路の通行が非常に危険。	横断歩道の設置	完了		
					歩道設置	継続		ほ場整備とあわせて整備検討
34	御園小	H27	市道旧八風街道3号線 市道御園小学校線 五智町	見通しの悪い交差点で、国道421号の抜け道として利用する車が多く危険。	通行制限	—		通行制限地元住民の同意が必要。
					交通規制標示の補修	完了		
					路面標示の新設、外側線施工、クッションドラム設置、カーブミラー位置補正	完了		
					路面標示の追加設置	完了		
					赤色灯位置の検討	完了		
					ガードレール及びガードパイプの設置	完了		H28にガードパイプ、H29にガードレールを設置
					足型マークの補修	完了		
35	八日市南小	R1	市道建部北金屋尻無線 沖野4丁目	交通量が多く車両の事故に児童が巻き込まれる危険がある	車両用防護柵の設置	完了		
36	八日市南小	H27	市道上中緑町小今線 聖徳町～ ひばり丘町	道路幅員が狭隘かつ交通量が多いため危険。	歩道の設置	着手中		（都）小今建部上中線（聖徳工区）の供用による通学路の集約化を図る。。
37	箕作小	H28	市道中野四ツ辻線 中野町	歩道に段差があり危険。	歩道の切り下げ	完了		

38	箕作小	H27	市道小脇上之町線 小脇町	交通量が多い上にスピードを出す車が多い。集団登校の集合場所に行くために、横断歩道もないところを横切っている。	横断歩道の新設	—		横断歩道の設置は困難であり、安全に横断できる東側の信号を利用してほしい。
					区画線の改良	完了		
39	箕作小	R1	市道四ツ辻宿線 市道小今太郎坊線 小脇町	通行車両が多いが、横断歩道がない。	停止線の補修	完了		
					標識の補修	完了		
					自転車横断帯の補修	完了		
40	箕作小	H27	市道上中緑町小今線 中野町～ 市辺町	国道421号と主要地方道彦根八日市甲西線との交差点の渋滞を避けるため、通学路を抜け道利用され危険。	道路設置	継続		市道上中緑町小今線の早期着工
41	八日市北小	H26	市道建部北金屋尻無線 建部北町	交通量の多い主要地方道彦根八日市甲西線を迂回して通学しているため危険。	道路改良、歩道の設置	継続		(都)尻無愛知川線として整備
42	八日市西小	H27	市道近江八幡八日市線 下羽田町	車道と歩道の区別がないため、通学路を示す路面標示が必要。特に朝の時間帯は主要道路への抜け道利用され、通行量も多く危険。	路側帯カラー舗装	完了		
43	八日市西小	H30	市道野口上羽田線 三津屋町	交通量が多く、スピードを出している車が多いため横断する時に危険。特に、学校前であること、近くに新設のバイパス道路ができる予定であるため、早期対策が必要	通学路の変更	完了		通学路変更のため、道路に対しての対策は実施しない
					通学路の安全確保	—		
44	山上小	H27	県道甲津畑山上線 市道山上上ニ俣線 山上町	車道と歩道の区別がないため危険。	路側帯カラー舗装	完了		県道は歩道の設置困難
					歩道の新設	完了		
45	山上小	H27	国道421号 県道相谷原杣線 山上町	大型車を含む車両通行量が多く、車両事故に巻き込まれないよう横断待ち児童の安全対策が必要。	ポストコーンの設置	完了		継続して検討していたが、防護柵の設置は困難であると判断したため。
					歩行者溜まりの安全対策	不可		
46	山上小 永源寺中	H26	国道421号 永源寺相谷町	県境の石榑トンネルが開通したことから国道の交通量が非常に多くなり、狭い車道で歩道が無く通学が危険。	歩道の設置、交通安全施設整備（標識・標示）	—		現在通学バスにて対応につき、除外する。国道421号改良工事（佐目バイパスの早期完了）。一部歩道設置完了。
47	五個荘小	H27	市道山本貴船線 市道山本木流線 市道山本本小路線 市道箕作山線 五個荘山本町	交通量が多く、直線でスピードを出す車が多いため危険。	道路の拡幅	継続		道路改良を検討中。
					通行制限	—		通行制限は近隣住民への影響が非常に大きいため難しい。

48	五個荘小 五個荘中	R1	市道宮荘清水鼻線	道幅が狭く、抜け道利用もされており車両も多い。	速度規制	完了		中学校通学路も含む。
			五個荘山本町ほか		安全対策の検討	継続		一部完了
49	愛東南小	H30	県道外八日市線	歩道がなく、歩行スペースが狭いため危険。	用水路の蓋設置	―		道路管理者としては設置困難。生活用水として利用している場所もあるため蓋設置は難しいため。
					区画線の線形変更	不可		
			曽根町		交通安全指導の実施	完了		
50	愛東南小	R2	国道307号 県道外八日市線	児童の信号横断時の安全確保	ボラードの設置	完了		
					ボラードの追加設置	完了		
			妹町		信号点灯時間の調整	完了		
					交通安全指導の実施	完了		
51	愛東南小	R2	県道外八日市線	連続して横断歩道を渡るが、歩道に児童があふれて危険。	区画線の改良・補修、側溝段差改修	完了		
			曽根町		ガードパイプの設置	継続		
52	湖東第一小	R2	市道役場・僧坊線	朝夕の交通量が多く、危険があるため、通行車両に通学路・歩車道境界を明確に認識させたい。	グリーンベルトの設置	完了		
			大沢町					
53	湖東第一小	H26	国道307号	車道部が狭く、一部歩道が設置されているが大型車の対面通行時には路肩一杯に走行するため非常に危険。	車道幅員の拡幅、歩道整備	不可		集落の宅地が連担しており、用地を確保することが難しい。ﾊﾞｲﾊﾟｽ道路建設を検討している。
			平柳町 湯屋町 中里町					
54	湖東第三小	H29	県道目加田湖東線	グリーンベルトがあるが道路幅員狭い上に近隣工業地帯へ移動する大型車が非常に多く危険。通学路指導を行っているが、大型車が離合する際は路肩を踏みながら通過しているので指導にも限界がある。	通学路変更を示唆	不可		保護者会に説明のうえ依頼したが、保護者検討の結果不可
					交通安全指導の実施	完了		
			小田苅町		指定方向外通行禁止規制の検討	不可		交通量調査・検討の結果、不可
					道路路側帯の拡幅	不可		水路路肩の補修対応は困難。路肩拡幅についても検討したが用地確保困難。
55	湖東第三小	H28	主要地方道彦根八日市甲西線	押しボタン位置が道路に近いところに設置されており、車が通行するときに児童が風で煽られてしまい危険。	押しボタン信号改良	不可		アームを伸ばすと従道路に影響が出るため、設置不可。
			小田苅町・長町		転落防止柵の設置	完了		
56	湖東第三小	R2	主要地方道彦根八日市甲西線 県道目加田湖東線	道幅が狭いため、信号待ち・離合のために車両が路側帯に停車する。通学児童が路側帯に並びきれず危険。	歩行者用信号の点灯時間延長	完了		
					区画線の改良、ガードパイプ・ボラードの設置	完了		
			小田苅町 池庄町		通学指導の実施	完了		

57	能登川東小	H29	主要地方道大津能登川長浜線 県道福堂今線 今町	歩道橋がさらに老朽化になると撤去になる可能性が高いため、新たな通学路の安全整備が必要。	交差点改良	継続		令和4年度工事予定
58	能登川東小	H27	市道小川12号線 躰光寺町	H26年度に区画線の補修を行ったが、道が狭く交通量も多く危険。また、小学校前の道路であり視覚的に通学路であるということを示したい。	区画線の補修	完了		
					30キロ規制路面標示の補修	完了		
					路側帯カラー舗装	継続		水道工事が予定されており、完了次第施工予定。
59	能登川西小	H27	市道能登川・須田線 能登川町	交通量が多いにも関わらず、一旦停止がないため横断する時に危険。以前の点検で「ここは事故無く、道路標示等で工夫もしてあるので新たなものは設置できない」との話をだったが、路側帯がカラー舗装されたことにより下校時も横断するため対策が必要。	強制力のある一旦停止の設置	—		現状対策が講じられていることから、一時停止設置は難しい。歩行者たまりが少ないため横断歩道新設も現状では難しい。
					路面標示補修	完了		
60	能登川西小	H26	市道西小城東線 伊庭町～きぬがさ町	交通量が多いため危険。	路側帯カラー舗装	完了		
					歩道の設置	継続		
61	能登川西小	H29	県道柳川能登川線 市道伊庭4号線 伊庭町	学校前までの道路は交通量が多く危険。	路側帯カラー舗装	完了		県道の歩道設置は困難
62	能登川西小	R1	市道能登川13号線 能登川町	抜け道として交通量は多く道幅は狭い。来年度は、道沿いに住宅が造成され、交通量がさらに増すことが予想される。	速度制限の検討	不可		30km規制は住宅地であり物理的規制が困難なため不可。
					路側帯カラー舗装	完了		
63	能登川南小	H26	市道能登川北部線 佐生町	主要地方道栗見八日市線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険。	道路改良、歩道の設置	着手中		市道能登川北部線の道路改良
64	蒲生東小	H29	県道桜川西中在家寺線 桜川西町	歩行空間が狭く車と児童が接触する可能性があり危険。	踏切の拡幅、歩道の設置	完了		
					非常用連絡装置の設置	—		
65	蒲生東小	H27	市道川合上羽田線 （旧主要地方道土山蒲生近江八幡線） 川合町	路側帯のカラー舗装がされているものの、トンネル付近の道路幅員が非常に狭いうえ、車両の交通量が多く歩行や自転車での通行は危険。	トンネル付近の歩行者に対する安全対策	不可		名神高架下の拡幅は技術的・財政的に困難。路側帯にポストコーン設置をするとかえって危険。他の道路も防犯面で危険。
					看板の設置	完了		
66	蒲生東小	R2	県道桜川西中在寺線 桜川東町	児童の横断対策が必要。	看板の設置、通学指導の実施	完了		

67	蒲生東小	R2	県道桜川西中在寺線 桜川西町	歩行者の安全対策が必要。	北側路側帯狭隘箇所の拡幅、路面標示の補修	継続		
68	蒲生東小	H26	県道桜川西中在寺線 桜川東町	車両の往来が多く、横断者の安全対策が必要。	ボラードの設置、ガードパイプの設置	完了		現在通学路ではない。
69	蒲生西小	H27	市道学校横山線 合戸町～上南町	交通量が多いにも関わらず、歩道と車道の区別が無いため危険。	区画線の引き直し、路側帯カラー舗装	完了		蒲生SICに接続する道路で交通量が多く道路改良する事により危険解消につながる。
					歩道の設置	継続		
					横断歩道の補修	完了		
					速度制限	完了		
70	蒲生西小	H27	国道477号 市道下麻生天神橋線 市道下麻生広場線 下麻生町	国道が整備されたことで通行する車がかなりの速度で通行するため、横断時危険。	取り締まりの実施	継続		随時実施中。信号機の設置は、国の設置基準を満たす必要がある。
					足型マークの設置	完了		
					歩行者たまりの整備	完了		
71	蒲生西小	R1	市道鈴大塚線 市子松井町	通学児童が水路に転落する危険がある	転落防止柵の設置	継続		
72	玉園中	H28	市道最上街道線 大森町	当該路線の地下道は通行車多く、速度もでている上に通量が多く危険。	道路端の清掃（草、土の除去） 標識の修理	完了		注意喚起の路面標示は両側に脇道があるため難しい。
					看板の配付（設置可能な場所があれば）	—		設置できる場所がないため見送り。
					ドライバーに減速させるような工夫	継続		
					通学路変更を示唆	完了		大森団地内横の道路であれば、車両との接触の危険が少なくなる。
73	玉園中	H26	市道建部北金屋尻無線 沖野五丁目 尻無町	県道高木八日市線と市街地を結ぶ主要幹線道路で、交通量が多いのにも関わらず一部歩道が無いため危険。	歩道の設置	継続		本路線の当該箇所より北西部と南西部に歩道整備がされていることから、歩道の連続性を考慮し、整備を行う方針。
74	玉園中	H28	国道421号 林田町	当該場所の前後は自転車歩行者道部があるものの一部歩道がなく、連続性が欠けており危険。	歩道の設置	継続		県の道路整備計画における事業化検討路線。
					通学路変更を示唆	完了		旧八風街道を通るように変更できるか検討。一方、御園小と通学路が重複するため安全指導要。
75	聖徳中	H27	主要地方道栗見八日市線 建部日吉町	車道幅員が狭く、歩道がないため危険。	歩道の設置	継続		平成29年に詳細設計実施、平成30年度から用地測量実施中。
76	聖徳中	H27	市道八日市駅瓦屋寺線 建部瓦屋寺町～八日市松尾町	主要地方道彦根八日市甲西線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険	道路の拡幅 路側帯拡幅	継続		

77	聖徳中	H27	市道山ノ手線 八日市清水二丁目	主要地方道彦根八日市甲西線の渋滞を避ける車両がスピードを出して通り抜けるため危険	道路の拡幅 路側帯拡幅	継続		
78	船岡中	H26	県道下羽田市辺線 市辺町 三津屋町 柏木町	道路が狭小で車の通行もあるため危険。	歩道の設置	継続		令和元年度末、三津屋町まで供用。
79	船岡中	H27	市道江岸川線 上平木町 柏木町	県道下羽田市辺線の道路幅員が狭小であり危険であるため、県道下羽田市辺線（三津屋バイパス）への通学経路集約を図る。	歩道の設置	継続		
80	愛東中	H26	市道市道妹市ケ原線 上中野町 下中野町	現在の通学路（市道上中野下中野線）が狭隘であり、沿線に工場があるため大型車両の通行があり危険。	歩道の設置	継続		宅地が連担しており、用地取得が困難であるため、市道妹市ヶ原線に歩道の設置を検討。
81	湖東中	H28	県道湖東愛知川線 僧坊町	当該路線の前後区間は、歩道整備がされているが約100mの区間が車道部のみとなっており、狭く危険。	歩道の設置	継続		湖東第一小学校前。アクションプログラム検討路線に該当。
82	湖東中	H27	市道中学校横出線 横溝町	下校時は緩やかな下りになっており、丁字路の出会い頭が危険。生徒が加害者になる可能性もある。	注意喚起するような路面標示	継続		自転車に対する路面表示は行っていないが、対策ができるか検討。
					通学路交通指導の徹底	完了		随時指導実施。
83	湖東中	H27	市道役場僧坊線 横溝町	通勤・通学時間帯は交通量多く危険。歩道が無くなり幅員が急に狭くなるので注意喚起が必要。	路面標示の設置	完了		
					通学路交通指導の徹底	完了		随時指導実施
84	湖東中	H27	県道雨降野今在家八日市線 市道中学校横出線 横溝町	交通量も多く、長時間横断歩道で生徒が待たされることがある。また、横断時にも十分な注意が必要な箇所。市道は通行量が少なく、不審者も出没している。	看板の設置を検討	継続		
85	能登川中	H28	市道小川・林・能登川線 山路町	道路が狭いにも関わらず歩道と車道の区別がなく危険。	路面標示の補修（T字マーク） アローマーク、カーブ注意の路面標示を設置	完了		
					歩行帯の拡幅	継続		2車線を1車線に変更するのであれば、地元調整が必要。
86	能登川中	H28	里道、市道本町1号線 市道佐野15号線 垣見町	道幅狭く危険。特に、垣見の踏切から東側の交差点が危険であり、近隣住民から苦情が継続的に出ている。	通学路の変更	—		地元同意が得られないため通学路の変更不可。
					交差点部分の改良	継続		変則的な交差点であるため難しいが、まずは外側線、路面補修等から検討。

87	能登川中	H27	3･5･701中学校線 (県道栗見八日市線) 垣見町	隧道が狭く、かつ交通量が多く危険なため。	歩道の設置、垣見隧道の拡幅	着手中		
88	能登川中	H27	県道栗見八日市線 乙女浜町 福堂町	琵琶湖側からの通学路で、当該部分のみ歩道が整備されていないため唯一市道に迂回している。市道は通行量の少ない状態であり、不審者も出没しているため歩道の設置が急務。	歩道の設置	継続		平成28年測量実施。歩道設置時、乙女浜町地先交差点に歩行者だまりを検討。
89	朝桜中	H30	市道鈴大塚線 市子松井町	市子松井交差点の手前一部のみ、道路両側に歩道がないため危険。(3年の校外活動時には全クラスが利用)	歩道の新設	継続		市道中学校大塚線に歩道が整備されてから、歩道の連続性を考えて将来的に整備を検討。
	過年度箇所数	59				完了箇所数	56	
	対策済箇所数	25				継続件数	31	
	継続箇所数	34				不可件数	9	
						着手中	3	
						見送り件数	10	